

**TOSHIBA**

# 2024年度決算説明会

東芝テック株式会社  
2025年5月12日

Toshiba Tec Group Philosophy  
**Creating with You**  
ともにつくる、つぎをつくる。

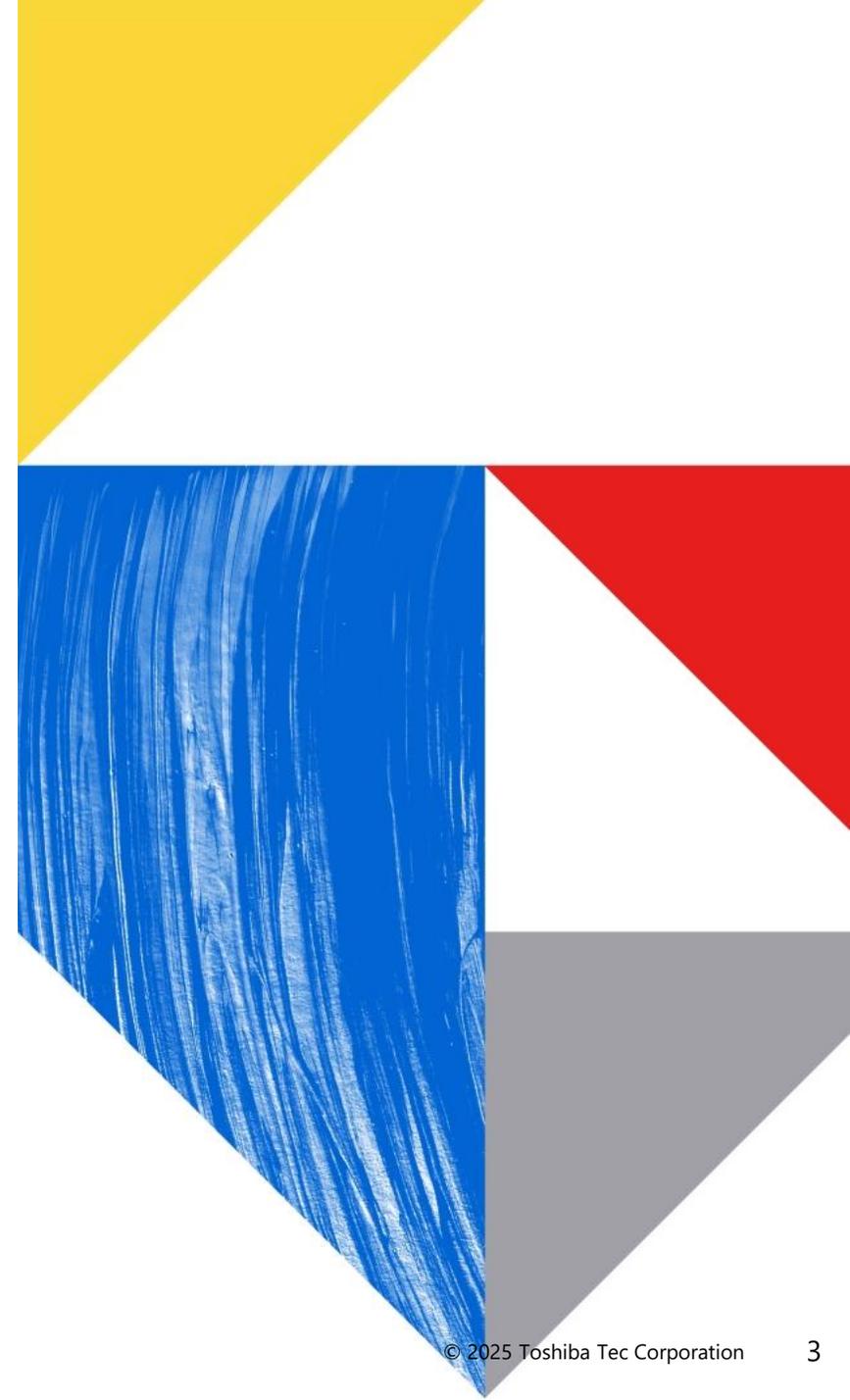
# 目次

01 業績推移と施策の進捗状況

02 2024年度 決算

# 01

## 業績推移と施策の進捗状況



# 2024年度 業績

(単位：億円)

|                                     | 2024年度<br>実績  | 2024年度<br>前回予想 (2/6) | 2023年度<br>実績  | 差異     |       |       |
|-------------------------------------|---------------|----------------------|---------------|--------|-------|-------|
|                                     |               |                      |               | 対前回予想  | 対前年度  |       |
| 売上高                                 | 5,770         | 5,720                | 5,481         | +50    | +289  |       |
| 営業利益<br>(対売上高比率)                    | 203<br>(3.5%) | 180<br>(3.1%)        | 159<br>(2.9%) | +23    | +44   |       |
| 経常利益<br>(対売上高比率)                    | 183<br>(3.2%) | 150<br>(2.6%)        | 110<br>(2.0%) | +33    | +73   |       |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益／純損失<br>(対売上高比率) | 299<br>(5.2%) | 240<br>(4.2%)        | △67<br>(-%)   | +59    | +366  |       |
| 配当                                  | 45円           | 45円                  | 45円           | -      | -     |       |
| 為替レート (円)                           | US\$          | 152.73               | 151.61        | 143.81 | +1.12 | +8.92 |
|                                     | EUR           | 163.77               | 163.30        | 156.27 | +0.47 | +7.50 |

## 2024年度の営業利益は203億円

**計画180億円を達成（+23億円）、前年159億円から増益（+44億円）**

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前年超え、売上高および当期純利益は過去最高

## 2024年度はリテール事業、ワークプレイス事業ともに営業利益計画を達成

リテール事業は国内・海外事業ともに増益、海外事業は下期に黒字転換、前年から大幅改善

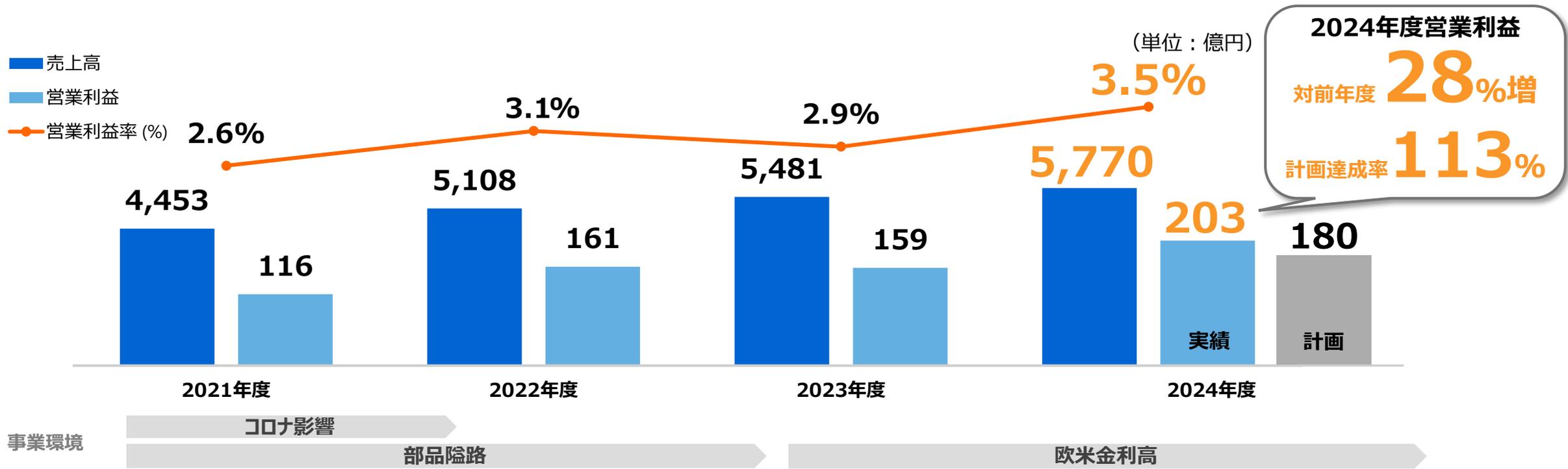
ワークプレイス事業は需給バランス調整による落ち込みから4Qは回復、計画から上振れ

## 自己資本比率は31.2%、配当は計画通りの45円

営業利益の増加および事業承継による特別利益に伴い自己資本比率は前年から5ポイントほど増加

# 2021年度~2024年度の業績推移

2021年度以降、**基礎収益力向上施策を継続**。2024年度は**対前年増収・増益**  
**将来の成長に向け新規DXビジネスの投資継続**



**収益力強化**

- ✓ 社内DX取組強化
- ✓ 理想テクノロジーズ社へインクジェットヘッド事業 承継
- ✓ リコー社とエトリア社 発足

**成長戦略**

- ✓ 米ダラスに Innovation & Incubation Center 新設
- ✓ NEXMART 01 GO オープン
- ✓ ジャイナミクス社 設立

← 将来に向けた先行投資 →

# 東芝テックの事業概要

## 主要事業・商品

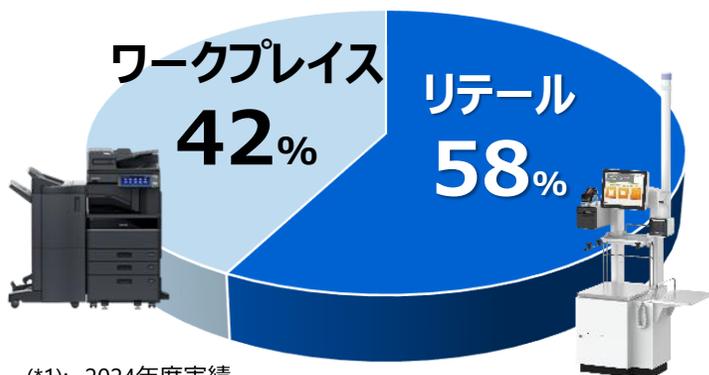
### リテール ソリューション



### ワークプレイス ソリューション

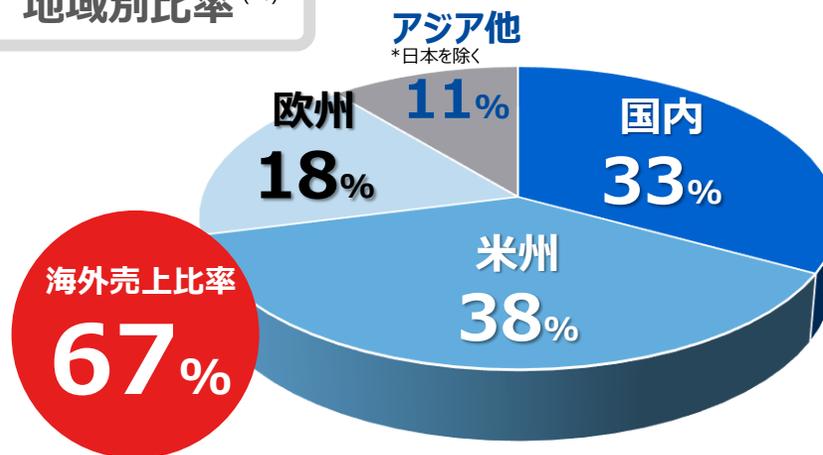


### 売上高比率 (\*1)



(\*1): 2024年度実績

### 地域別比率 (\*1)



### <強力なタッチポイント> (\*2)

- グローバル拠点  
**62社**
- グローバル保守人員  
**約5,000人**

- POSシステムシェア (\*3)  
世界No.1 : 約282万台  
国内No.1 : 約5割

- MFP稼働台数 (全世界)  
**約140万台**

(\*2): 2025年3月末時点

(\*3): (出典)RBR Global EPOS and Self-Checkout 2024  
「TOSHIBA」及び「東芝テック」のPOSターミナルと  
セルフチェックアウトのインストールベースシェア

# 業績推移 (①リテールソリューション事業)

国内は継続投資の中、**堅調に推移**。海外は黒字化に向けて**欧州構造改革を実施**  
リテールソリューション事業全体では**順調に業績回復傾向**

## 国内リテール

- 継続投資の中、**堅調に推移**
- 対前年為替影響△6億円を除き増益

### 2024年度 対前年度

- 売上高  $\Delta 20$ 億円
- 営業利益  $\Delta 1$ 億円

(単位：億円)



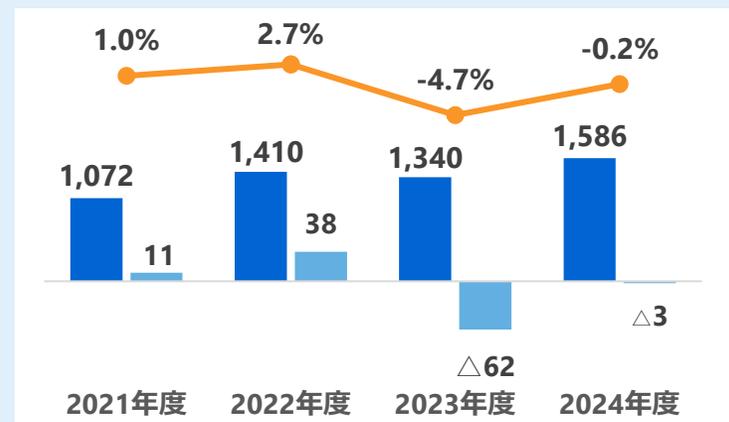
## 海外リテール

- 米州は業績が回復、欧州は構造改革を実施
- 下期営業利益は12億円

### 2024年度 対前年度

- 売上高 +246億円
- 営業利益 +60億円

(単位：億円)



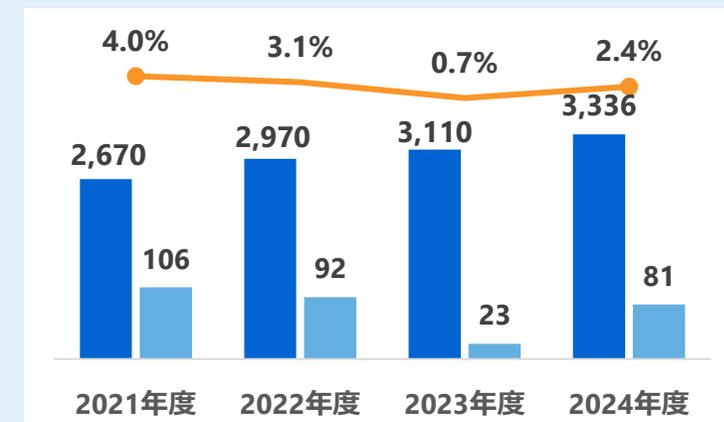
## リテールソリューション事業

- 業績は徐々に回復
- 継続して投資が先行

### 2024年度 対前年度

- 売上高 +226億円
- 営業利益 +58億円

(単位：億円)



# 業績推移 (②ワークプレイスソリューション事業)

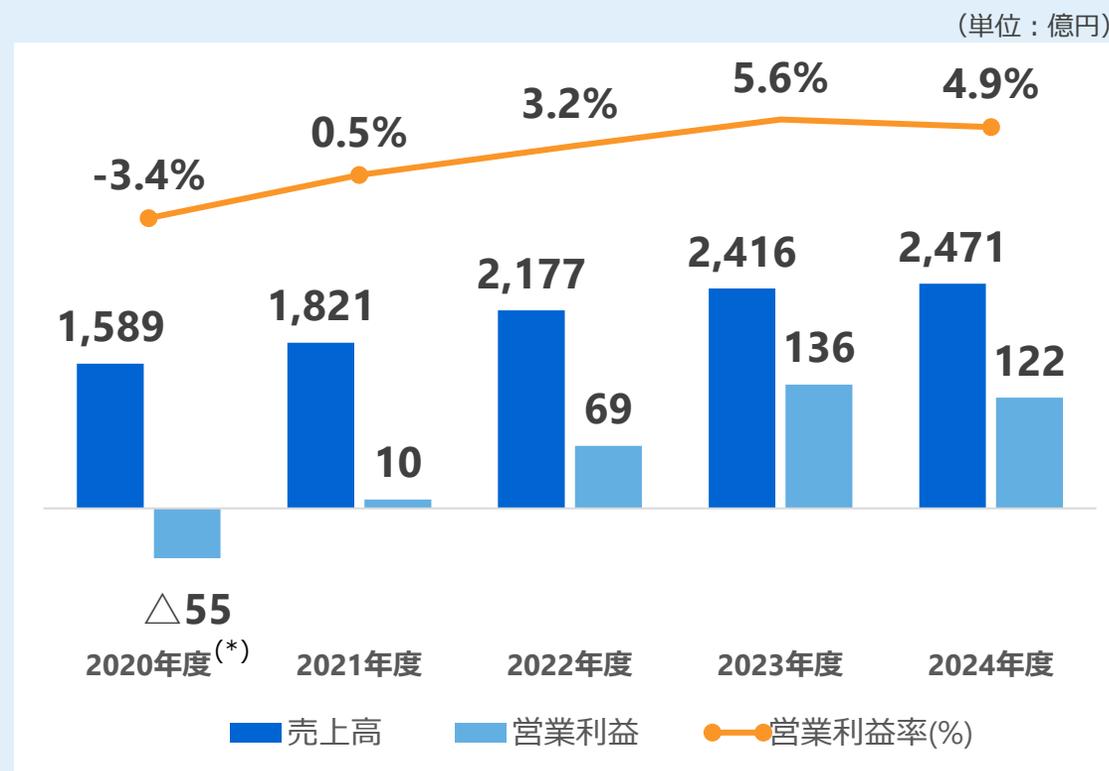
2020年度から大幅改善、2023年度以降収益安定化

## ワークプレイスソリューション事業

- 構造改革とポートフォリオ強化により  
**2020年度から大幅改善、  
収益安定化**

### 2024年度 対前年度

- 売上高 **+55億円**
  - 営業利益 **△15億円**
- 上記ほか営業外損益にエトリア持分法損益16億円



(\*):2020年度の実績について  
2020年度までリテールソリューション事業に含めていた国内市場向け複合機に関する事業を2021年度よりワークプレイスソリューション事業に移管。グラフ内の2020年度実績は2024年度実績の公表セグメントと同一区分。

# 施策の進捗状況 (①ELERA-国内)

国内ELERAは昨年度から +約200社、+約2,300店舗拡大  
ELERAの順調な拡大により、データタッチポイントを拡充



## 国内 ELERA®

- ELERA契約社数・店舗数拡大
- ELERA連携パートナー増加中



### 量販



約 **20** 社 約 **200** 店舗

### 飲食



約 **300** 社 約 **1,700** 店舗



累計 約 **90** 社 約 **4,000** 店舗

その他  
(クラウド型POS等)

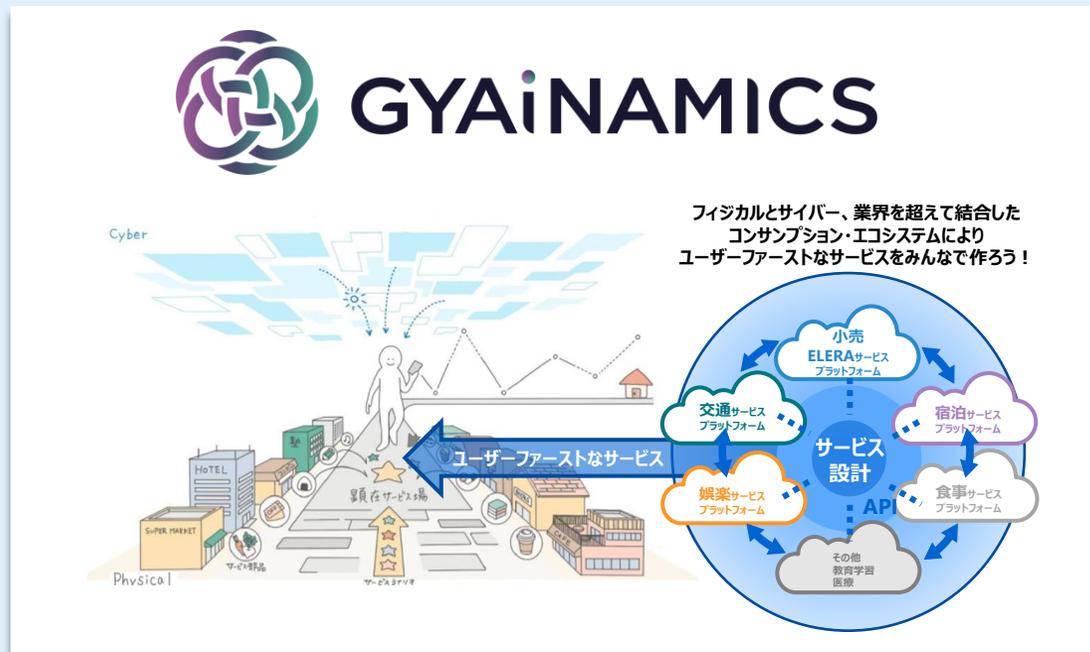
約 **400** 店舗稼働

# 施策の進捗状況（②データ・ソリューション）

## ダイナミクス社設立、SW開発体制強化により データ・デジタル技術を活用した新たな価値創出を推進

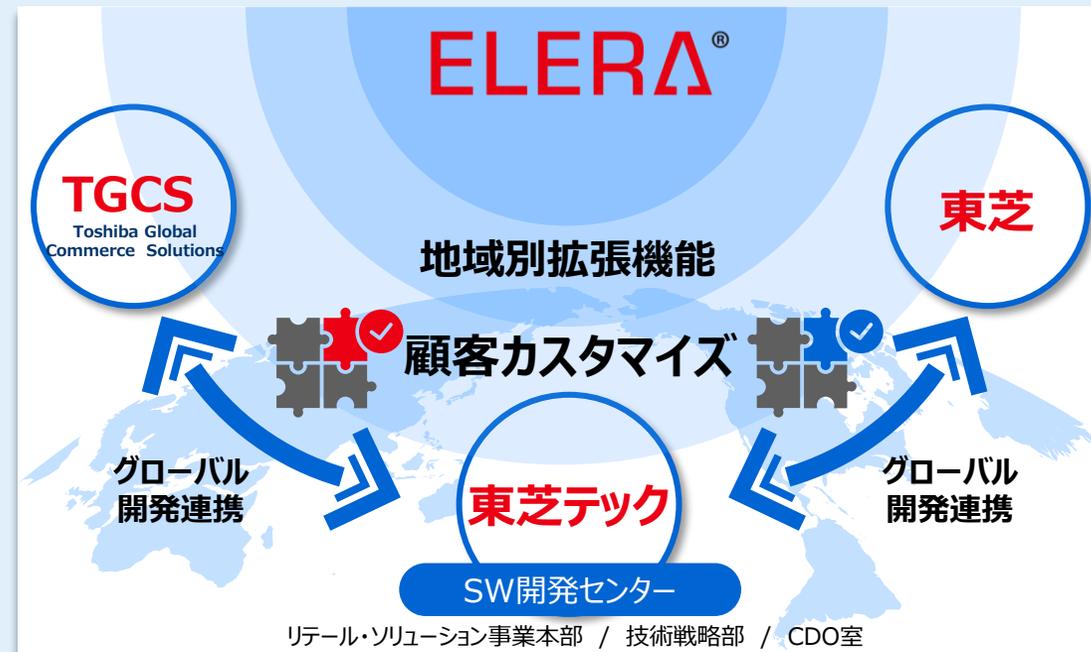
### 新会社「ダイナミクス」設立（2024/10）

- 小売業界のDX化推進を支援
- 生成をAI活用し、業界を超えたデータ連携を目指す



### SW開発体制強化

- ソフトウェア開発センターの新設(2025/4)  
事業部門横断のSW開発力強化 / 開発・運用プロセス標準の整備
- グローバルなソフトウェア開発連携の強化  
TGCSのSW開発連携（米国、メキシコ、欧州等） / 日米間での開発共通化



# 施策の進捗状況 (③ELERA-海外)

前年度の2倍以上の売上伸長  
世界共通のコマースプラットフォームとして欧州、アジアに拡大



## 海外 ELERA®

海外ELERA売上



- ELERA売上高

対前年度 **2.3**倍に拡大

- ELERAのセルフレジ向け不正防止機能

累計 **3,000**レーンで稼働済

- ELERA® Security Suite

**2,500万**トランザクション突破

### ELERA® Commerce Platform の外部評価

「RetailTech Breakthrough Awards」において  
「Commerce Experience Management Platform of the Year」を受賞

### ELERAプラットフォーム受注事例

- 米国量販店が、200以上の店舗にELERA® Loss Preventionを展開
- 中米大手小売店が、ELERAの包括ソリューションを複数国に展開
- ノルウェー、ベルギーの量販が、ELERA® Security Suiteを採用
- スポーツ&エンターテインメント施設でセルフサービスオーダーにELERA® POS採用



# 施策の進捗状況（④海外リテール）

## 事業成長

### ● 事業基盤の盤石化

- ・顧客基盤：米国TOP10リテーラーの**6**社が顧客  
ラテンアメリカTOP10リテーラーの**5**社が顧客  
欧州TOP10リテーラーの**4**社が顧客
- ・顧客満足度：**84%**の北米リテーラーが  
“**Strategic Partner**”と評価（対前年度**12%**増）
- ・**2024年度売上レコード**（対前年度**18%**増）

### ● 成長に向けた戦略

- ・トータル・ソリューション・プロバイダーとして  
HW、SW、サービスを一括提供可能
- ・先端技術（例：AI、Cloud）への積極投資による差異化
- ・欧州、アジアへソリューションビジネスを拡大

### ● 戦略的パートナーシップ拡大：

- ・**Qualcomm社**との次世代エッジコンピューティングに関するIoT  
パートナーシップ
- ・Toshiba Commerce Marketplaceにて**20**社以上と連携

## 欧州構造改革

### 実施内容：

- 一部業務のアウトソーシング
- バックオフィス機能の集約
- 約**120名**の削減

### 費用と効果：

- 費用：(2024年度) **21億円**
- 効果：(2026年度～)  
**約15億円/年の固定費削減効果**<sup>(\*)</sup>

(\*)2024年度第3四半期時点の見通し比。この金額は構造改革による削減目標額であり、構造改革期間における人件費単価増などは含んでおりません。

本施策は、現地の従業員代表との協議を経て決定するなど、現地の労働法、規則、規制に従って実施されます。

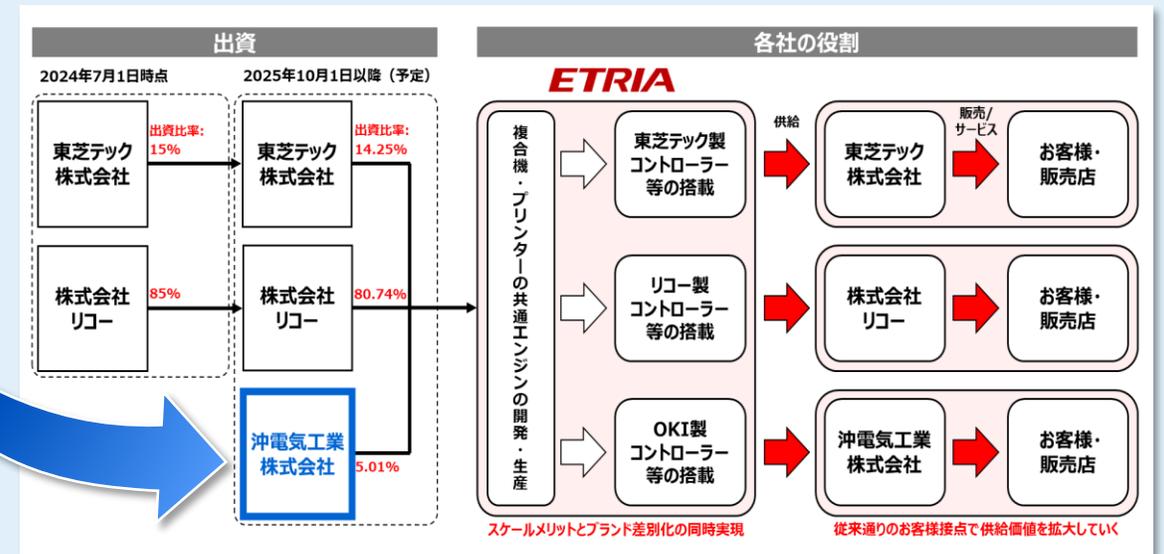
# 施策の進捗状況（⑤ワークプレイスソリューション事業）

事業承継や構造改革を実行、アセットライト化による安定収益基盤の強化を推進

## ポートフォリオ強化

### ●リコー社とエトリア社を設立(2024/7)

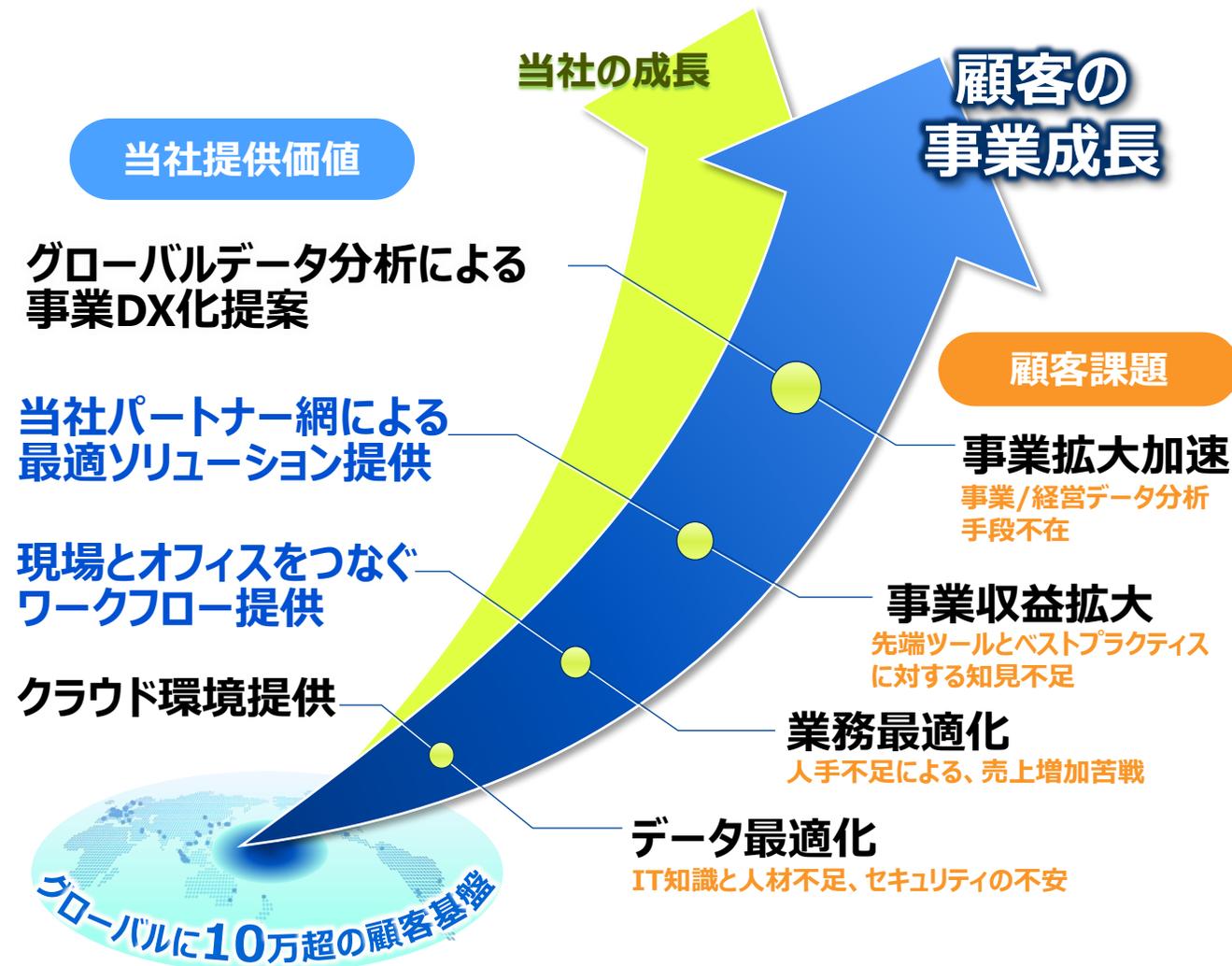
- 業界トップレベルの生産力・規模実現、商品競争力・コスト競争力向上
- 2025年10月 沖電気工業社が参画予定



### ●理想テクノロジーズ社へ インクジェットヘッド事業を承継(2024/7)

# 施策の進捗状況（⑤ワークプレイスソリューション事業）

当社独自のソリューション・サービスを拡大し、SMB 顧客の事業成長をグローバルに支援



## ワークプレイスソリューション拡大

- ワークプレイスソリューションの売上 目標達成
- 欧州でオートIDラベル印刷アプリケーション販売好調

e-BRIDGE SKY Suite™ (\*)

A-BRID

オフィスソリューション  
売上金額 伸長率



オートIDソリューション  
販売本数 伸長率



(\*)欧州地域では「e-BRIDGE SKY Suite™」という名称でのサービスはご利用いただけません。 © 2025 Toshiba Tec Corporation

# 数字でみる東芝テックの強み・タッチポイント

## グループ従業員数<sup>(\*1)</sup>

グローバル連結 **15,509**人

うち保守人員 **約5,000**人  
(国内：約2,000人、海外：約3,000人)

## POSシステムシェア<sup>(\*2)</sup>

世界・国内ともに **No.1**

世界

**18%**

国内

**52%**



## グローバル拠点<sup>(\*1)</sup>

**62**社



## タッチポイント

日本TOP10リテーラーのうち、**8社**が顧客

米TOP10リテーラーのうち、**6社**が顧客

欧州TOP10リテーラーのうち、**4社**が顧客

世界中で稼働しているMFP **約140万**台

(\*1): 2025年3月末時点

(\*2): (出典)RBR Global EPOS and Self-Checkout 2024

「TOSHIBA」及び「東芝テック」のPOSターミナルとセルフチェックアウトのインストールベースシェア

# 事業ドメインの拡大

生成AIを活用したデータのバーティカルインテグレーションにより、事業ドメインを拡大



GYAiNAMICS

AI/生成AIを活用して  
データ欠損の補完・プラットフォーム間連携に取り組む



新たな購買体験／顧客満足／社会課題解決(流通業界・オフィスを変える)

物流業

決済業者

小売業  
顧客基盤を拡大

広告

メーカー・卸

SCM最適化のための  
データ支援

キャッシュレス決済  
の集約

販売管理  
来店喚起・購買喚起

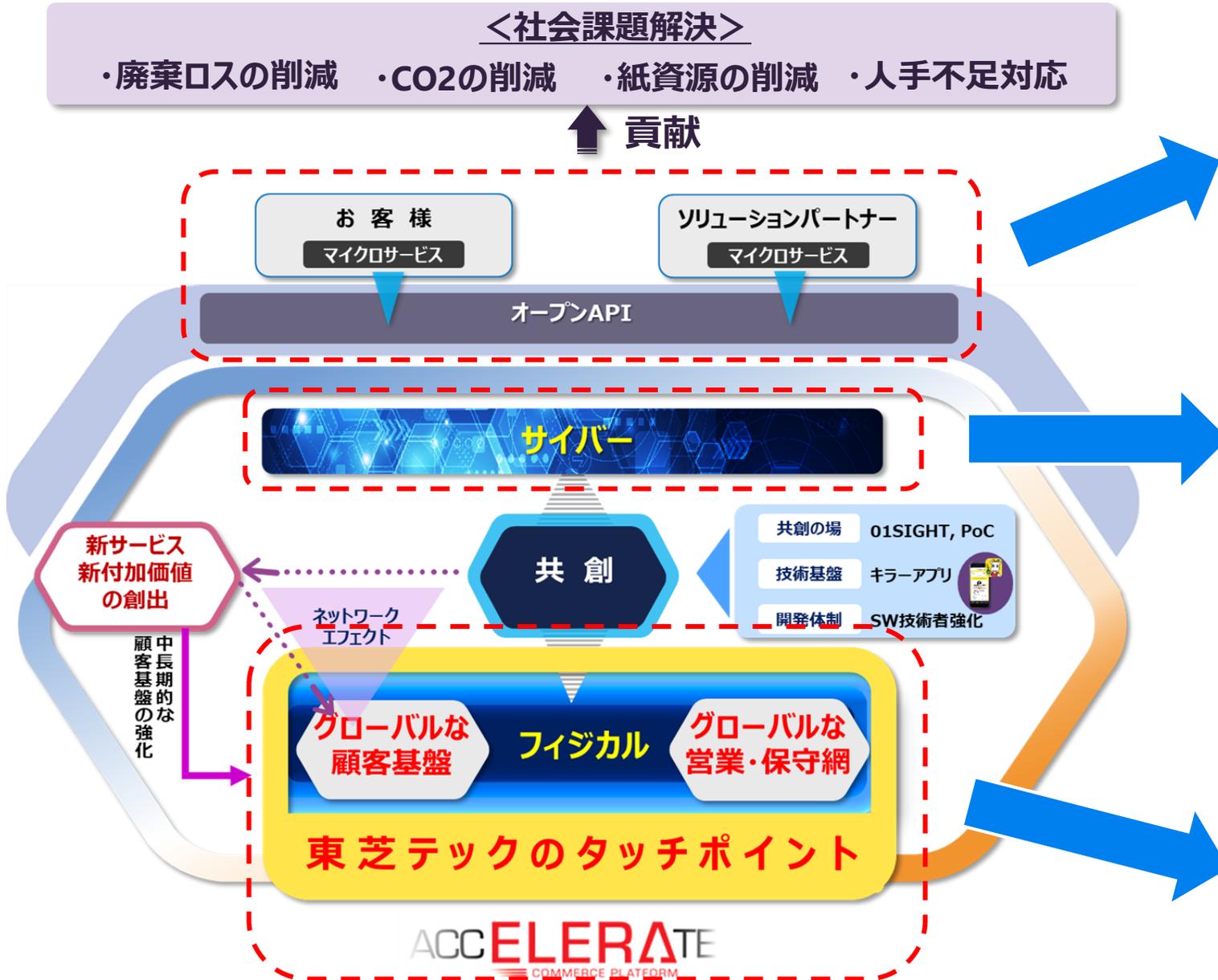
実店舗での広告の  
場の提供

より効果的・効率的な  
商品企画・販促

ELERA®

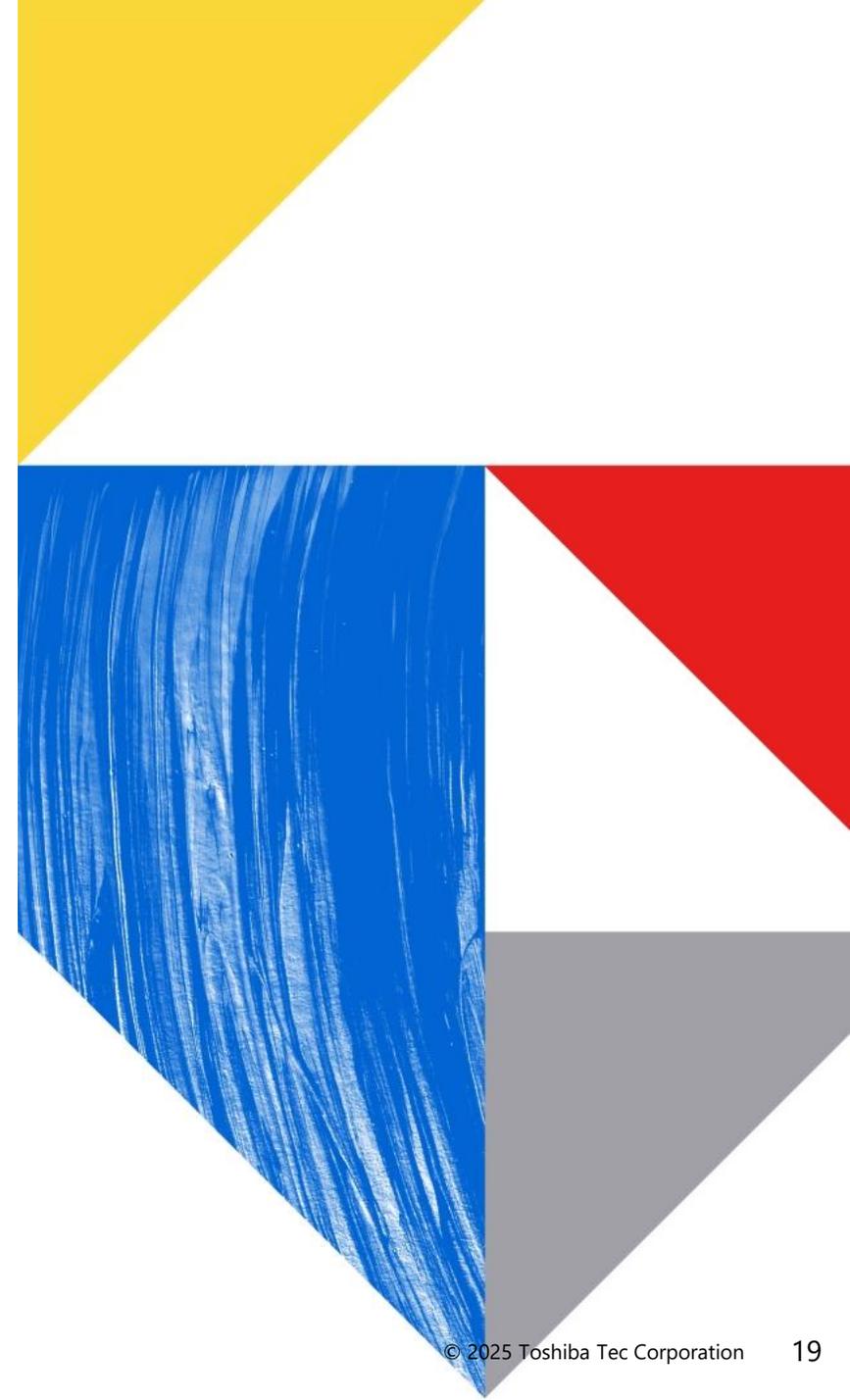
店舗運用 ・ 顧客管理 ・ バックオフィス ・ 運用監視/保守 ・ エコシステム

# 東芝テックの成長モデル「共創による新たな価値の創出」



# 02

## 2024年度 決算



# 2024年度 業績

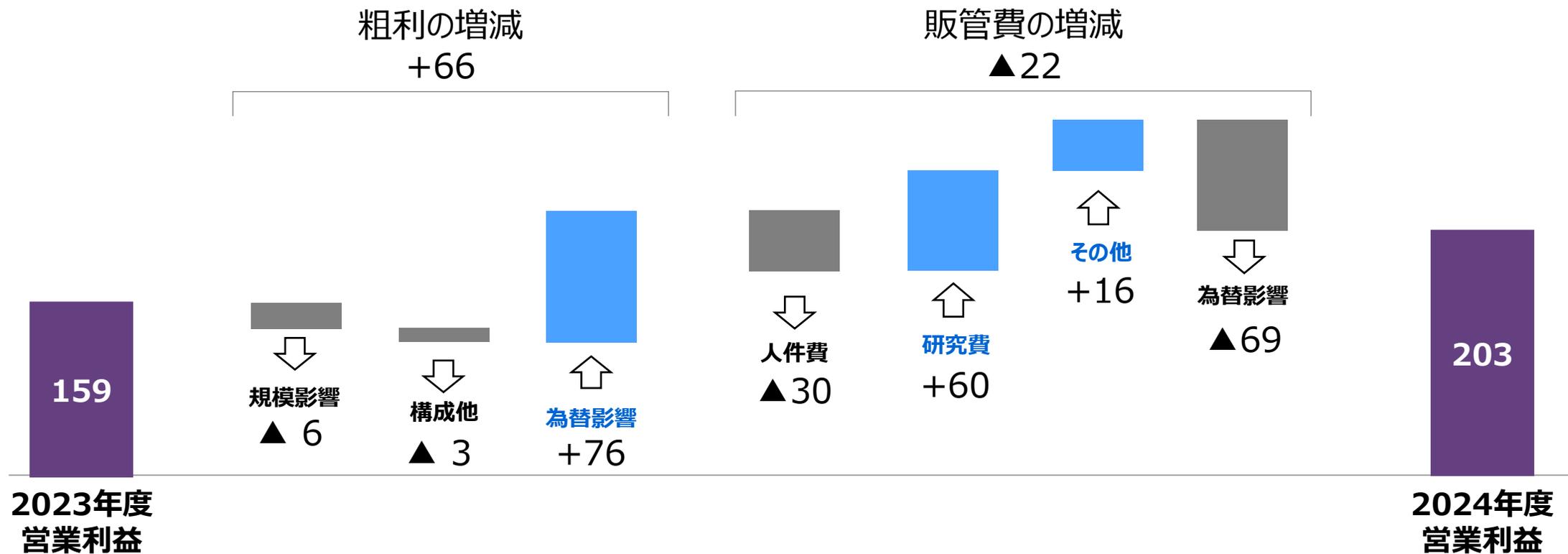
(単位：億円)

|                                     | 2024年度<br>実績  | 2024年度<br>前回予想 (2/6) | 2023年度<br>実績  | 差異     |       |       |
|-------------------------------------|---------------|----------------------|---------------|--------|-------|-------|
|                                     |               |                      |               | 対前回予想  | 対前年度  |       |
| 売上高                                 | 5,770         | 5,720                | 5,481         | +50    | +289  |       |
| 営業利益<br>(対売上高比率)                    | 203<br>(3.5%) | 180<br>(3.1%)        | 159<br>(2.9%) | +23    | +44   |       |
| 経常利益<br>(対売上高比率)                    | 183<br>(3.2%) | 150<br>(2.6%)        | 110<br>(2.0%) | +33    | +73   |       |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益／純損失<br>(対売上高比率) | 299<br>(5.2%) | 240<br>(4.2%)        | △67<br>(-%)   | +59    | +366  |       |
| 配当                                  | 45円           | 45円                  | 45円           | -      | -     |       |
| 為替レート (円)                           | US\$          | 152.73               | 151.61        | 143.81 | +1.12 | +8.92 |
|                                     | EUR           | 163.77               | 163.30        | 156.27 | +0.47 | +7.50 |

# 営業利益の増減分析

(単位：億円)

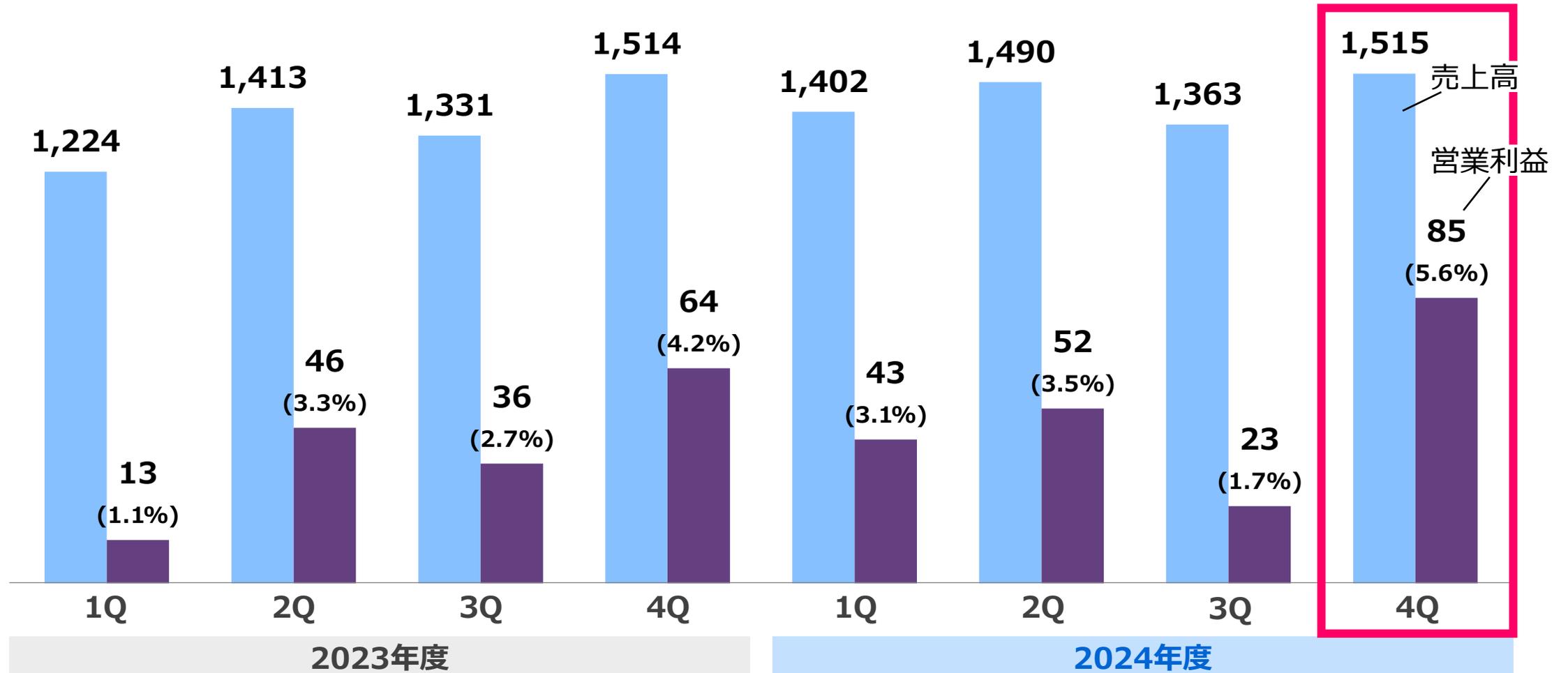
## 損益表示



# 2024年度 業績（四半期別）

(単位：億円)

## 四半期別売上高・営業利益



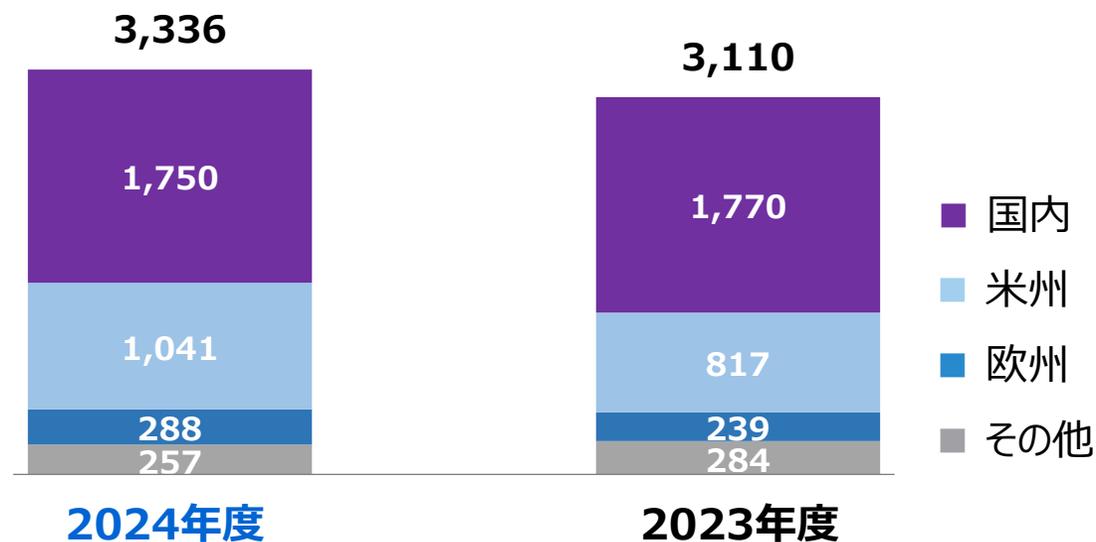
# セグメント情報 2024年度 業績

(単位：億円)

## リテールソリューション

|                               | 2024年度<br>実績              | 2024年度<br>前回予想 (2/6)     | 2023年度<br>実績               | 差異    |      |
|-------------------------------|---------------------------|--------------------------|----------------------------|-------|------|
|                               |                           |                          |                            | 対前回予想 | 対前年度 |
| 売上高                           | 3,336                     | 3,290                    | 3,110                      | +46   | +226 |
| 営業利益<br>【国内 / 海外】<br>(対売上高比率) | 81<br>【84 / △3】<br>(2.4%) | 80<br>【80 / 0】<br>(2.4%) | 23<br>【85 / △62】<br>(0.7%) | +1    | +58  |

### 地域別売上高\*



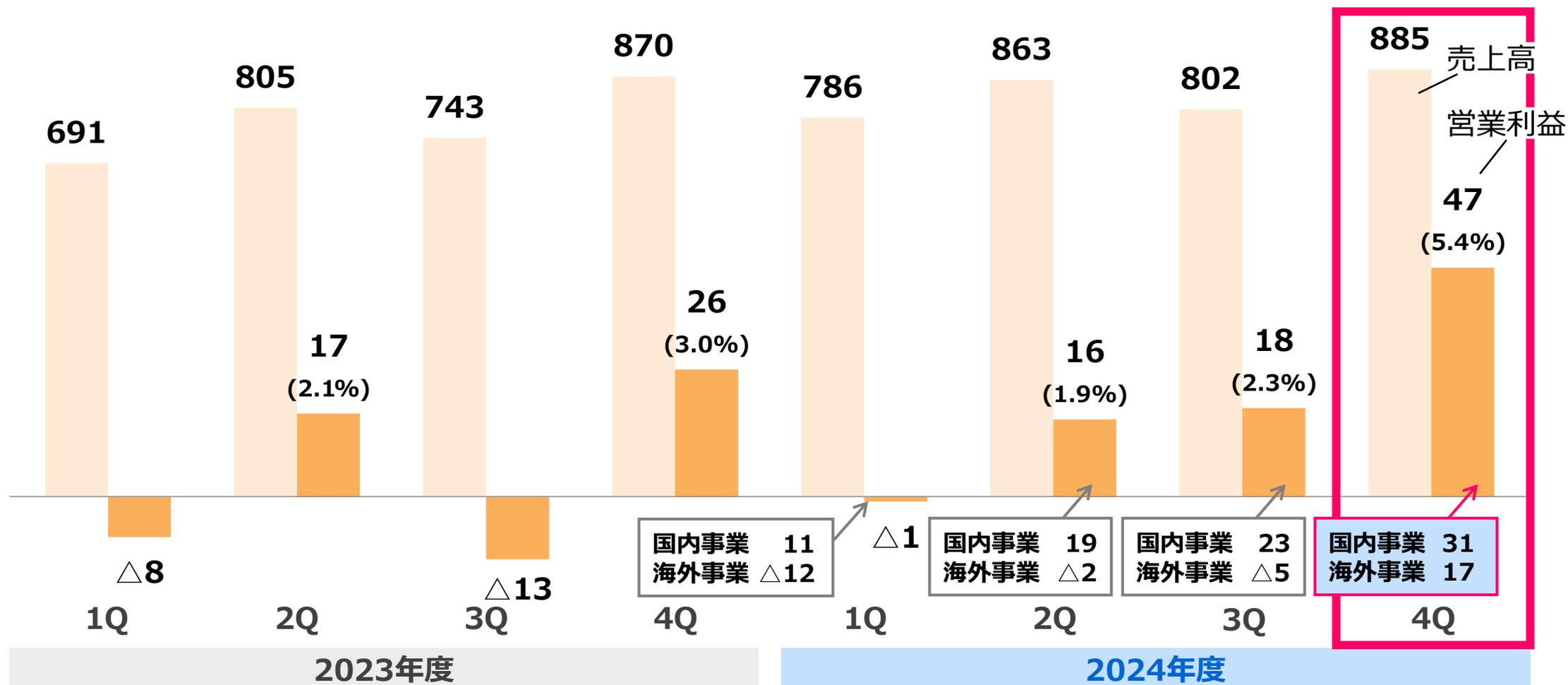
\*販売拠点の所在地をもとに集計

# セグメント情報 2024年度 業績 (四半期別)

(単位: 億円)

## リテールソリューション

### 四半期別売上高・営業利益



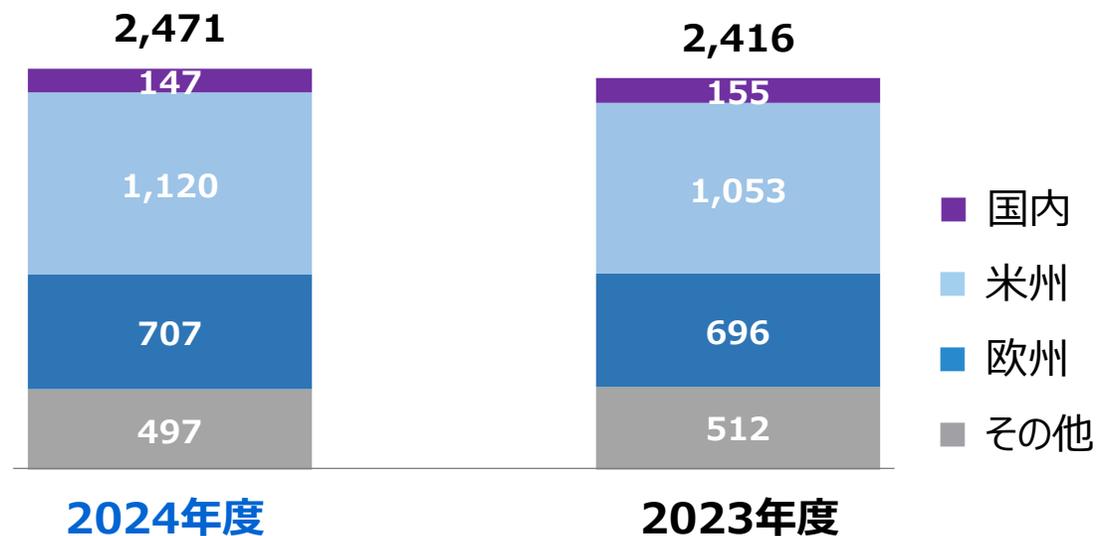
# セグメント情報 2024年度 業績

(単位：億円)

## ワークプレイスソリューション

|                  | 2024年度<br>実績  | 2024年度<br>前回予想 (2/6) | 2023年度<br>実績  | 差異    |      |
|------------------|---------------|----------------------|---------------|-------|------|
|                  |               |                      |               | 対前回予想 | 対前年度 |
| 売上高              | 2,471         | 2,400                | 2,416         | +71   | +55  |
| 営業利益<br>(対売上高比率) | 122<br>(4.9%) | 100<br>(4.2%)        | 136<br>(5.6%) | +21   | △15  |

### 地域別売上高\*



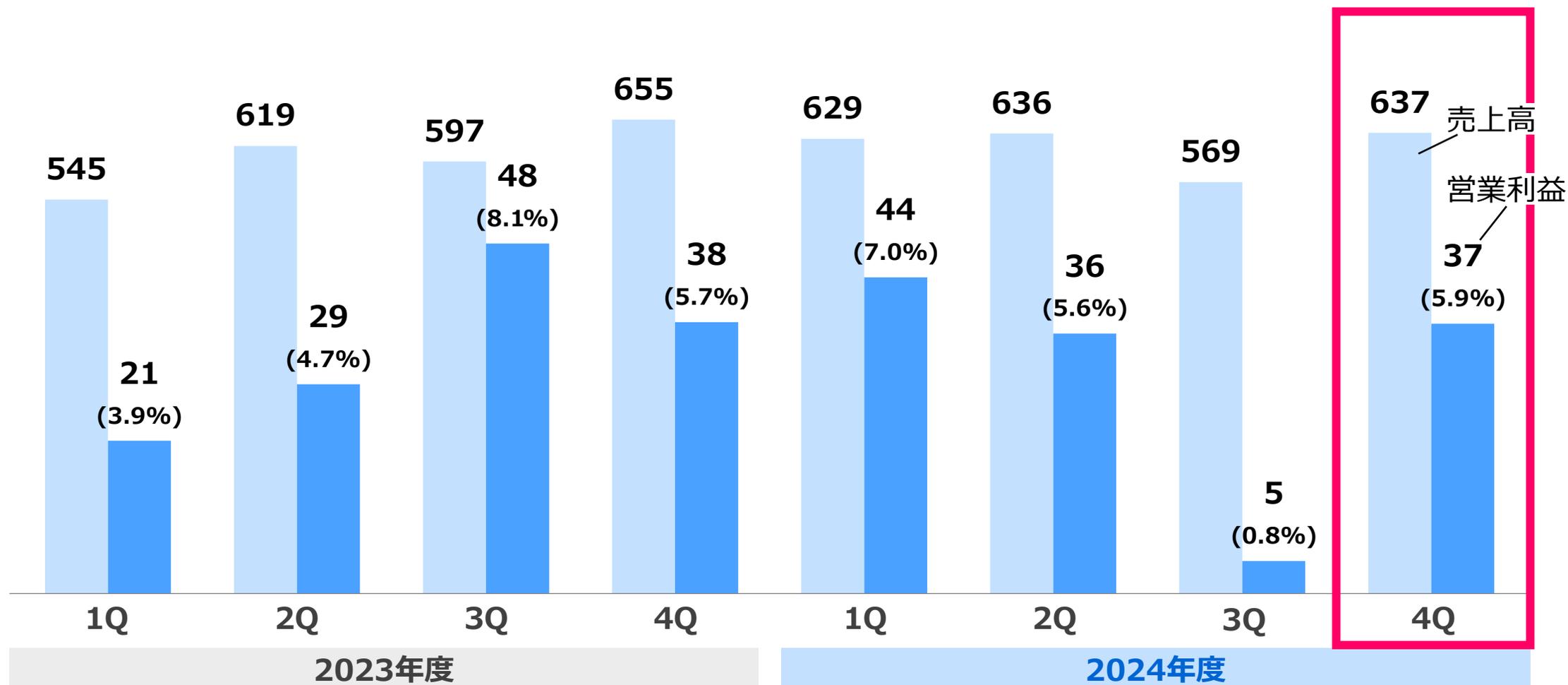
\*販売拠点の所在地をもとに集計

# セグメント情報 2024年度 業績 (四半期別)

(単位: 億円)

## ワークプレイスソリューション

### 四半期別売上高・営業利益

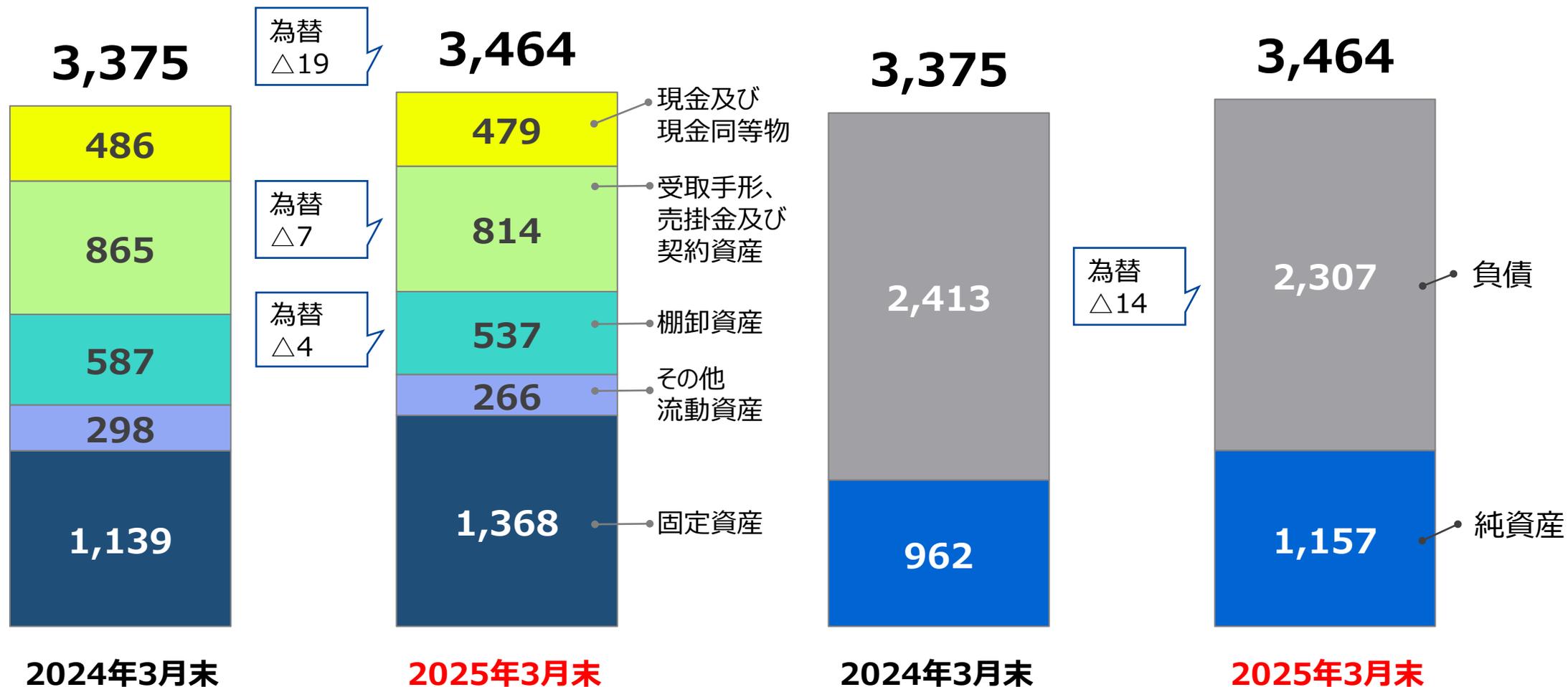


# 貸借対照表

(単位：億円)

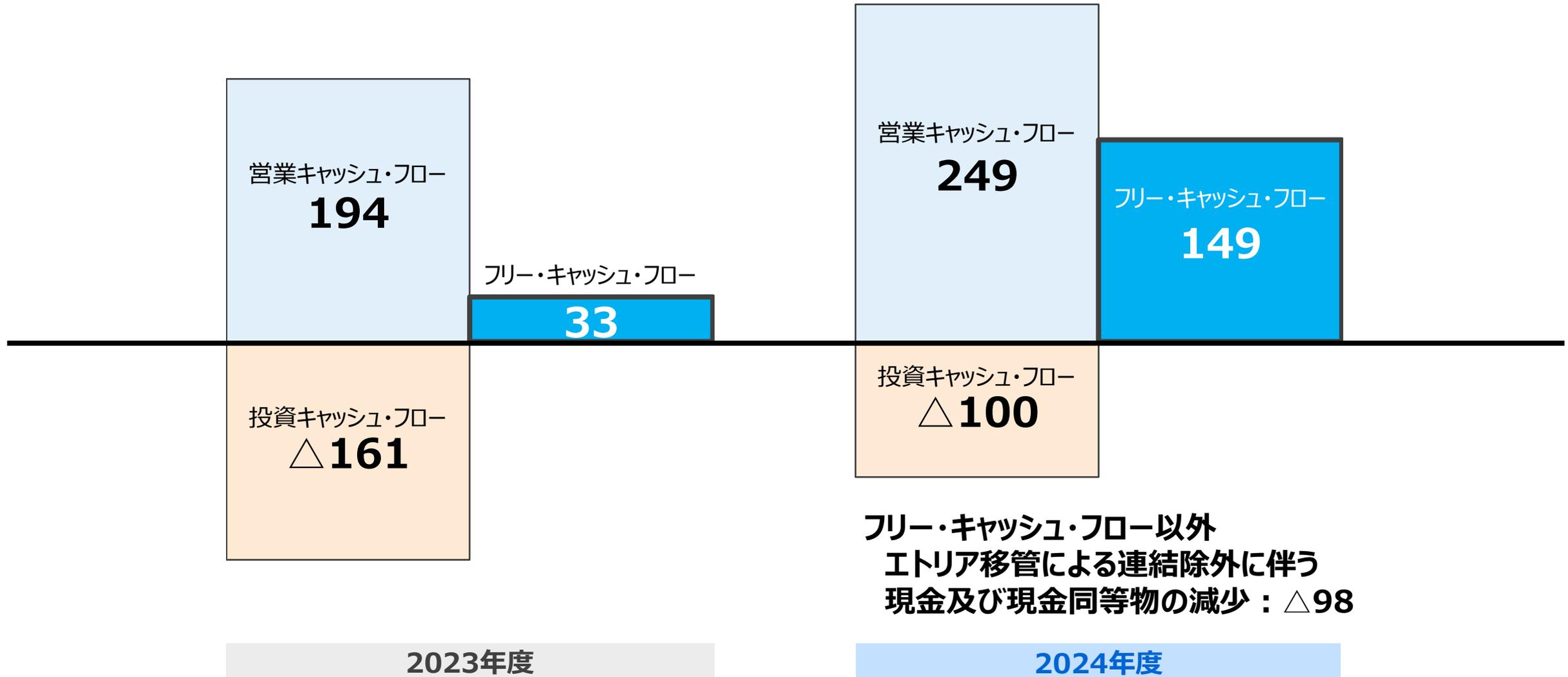
## 資産

## 負債及び純資産



# 2024年度 キャッシュ・フロー

(単位：億円)



# 2025年度 業績予想について

## 米国追加関税によるコストアップ

年間影響額： 営業利益△120億円

(\*) 追加関税前提： 中国+145%、中国以外相互関税+10%

## 追加関税対策

- 上記の追加関税によるコストアップの売価転嫁
- サプライチェーン体制の再検討

## 業績予想について

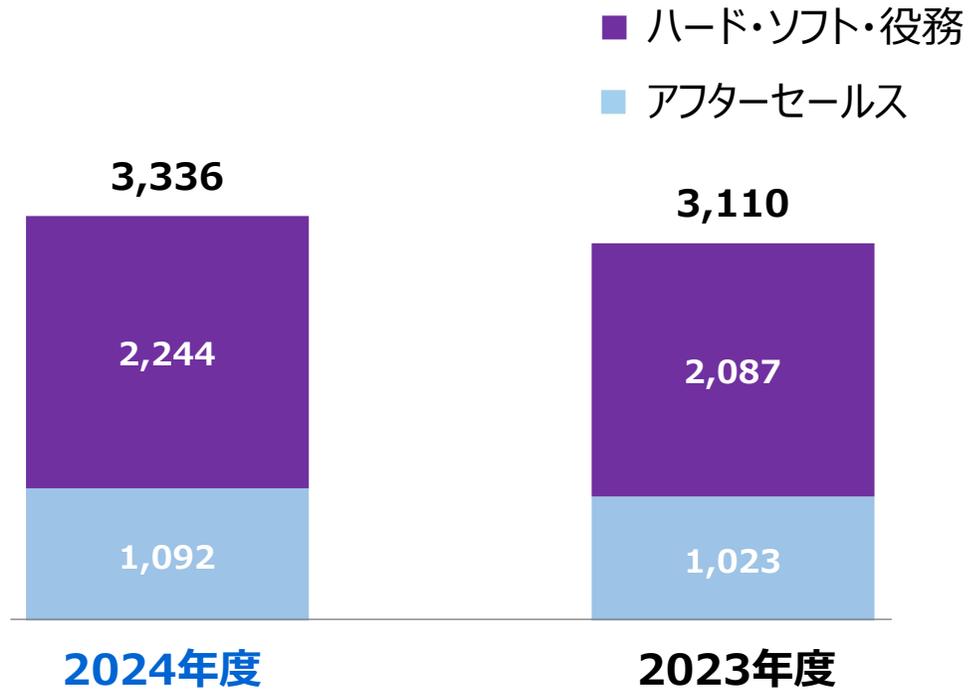
2025年度営業利益は、関税影響前で2024年度に対し約2割の改善を見込んでいたが、上記追加関税によるコストアップの対策後の影響額に加えて、米国を主因とした市況不透明による減収影響額が現時点では見込めていない。  
したがって、5月12日決算発表時点においては業績見通しは未定とする。

# Appendix

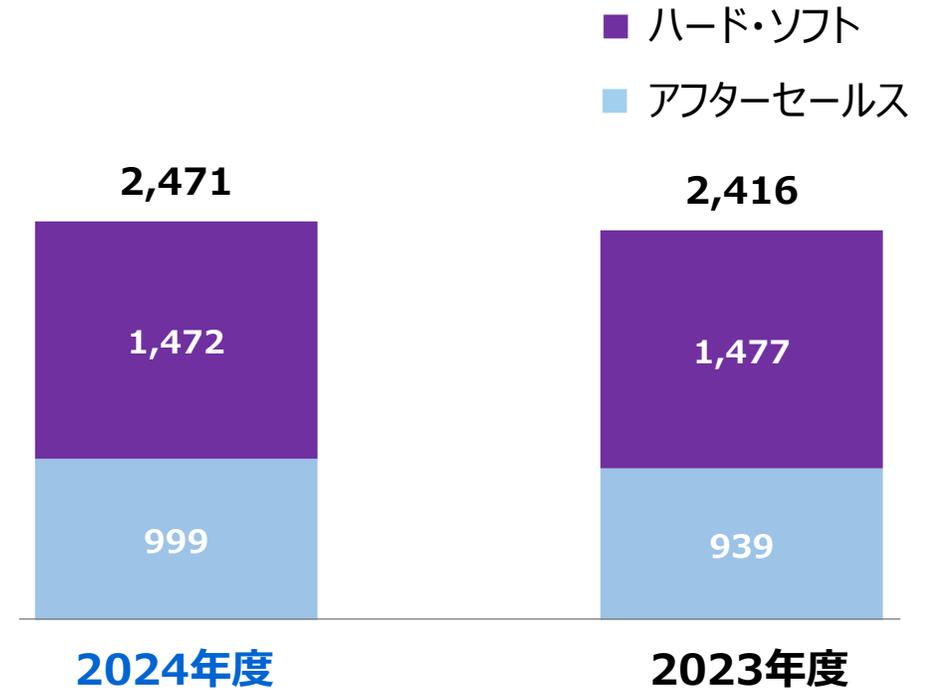
# 2024年度 業績（カテゴリ別売上高）

（単位：億円）

## リテールソリューション



## ワークプレイスソリューション



(\*) 上記のハード・ソフト売上に含まれているIJヘッド事業の売上高は24年7月以降、事業承継により連結対象外となっています。

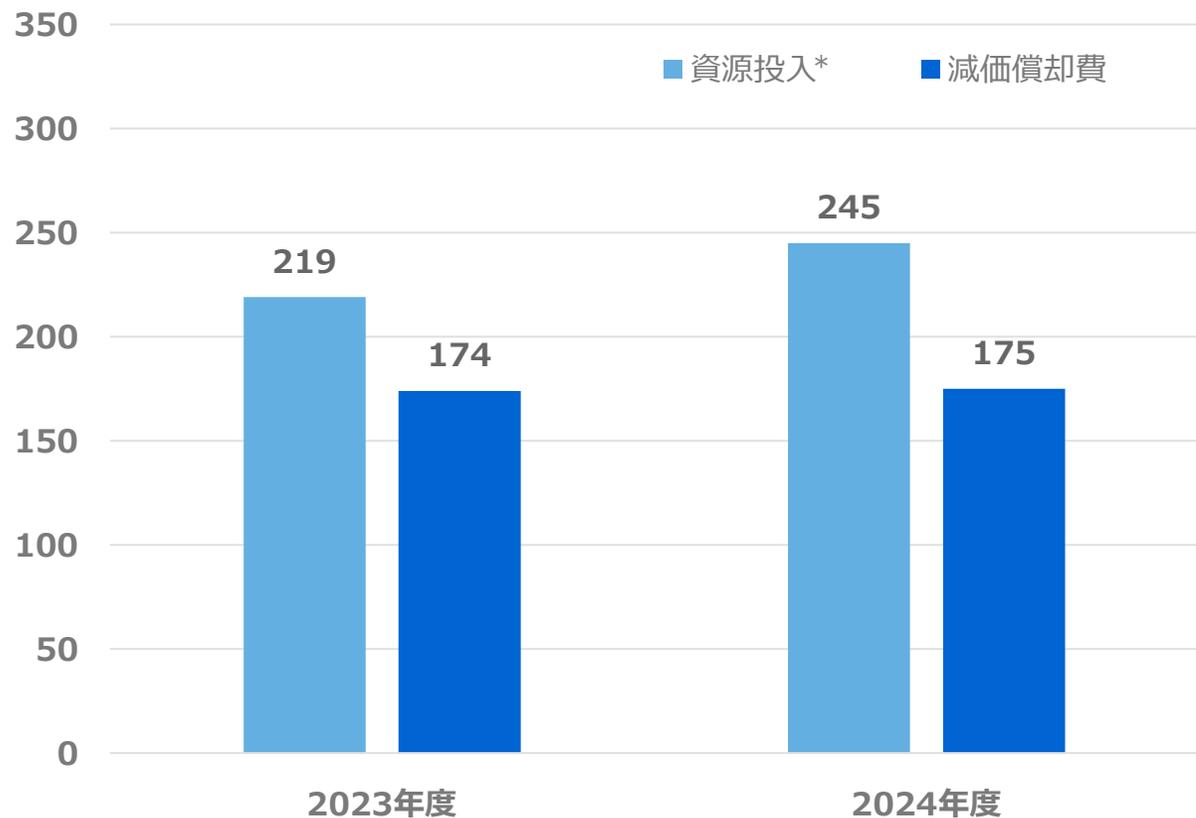
# 為替の影響

|      | 前提為替レート | 1円円安の場合の影響額 |              |
|------|---------|-------------|--------------|
|      | 2025年度  | 売上高<br>(年間) | 営業損益<br>(年間) |
| US\$ | 145円    | +18億円       | △1.4億円       |
| EUR  | 155円    | +3億円        | +1.5億円       |

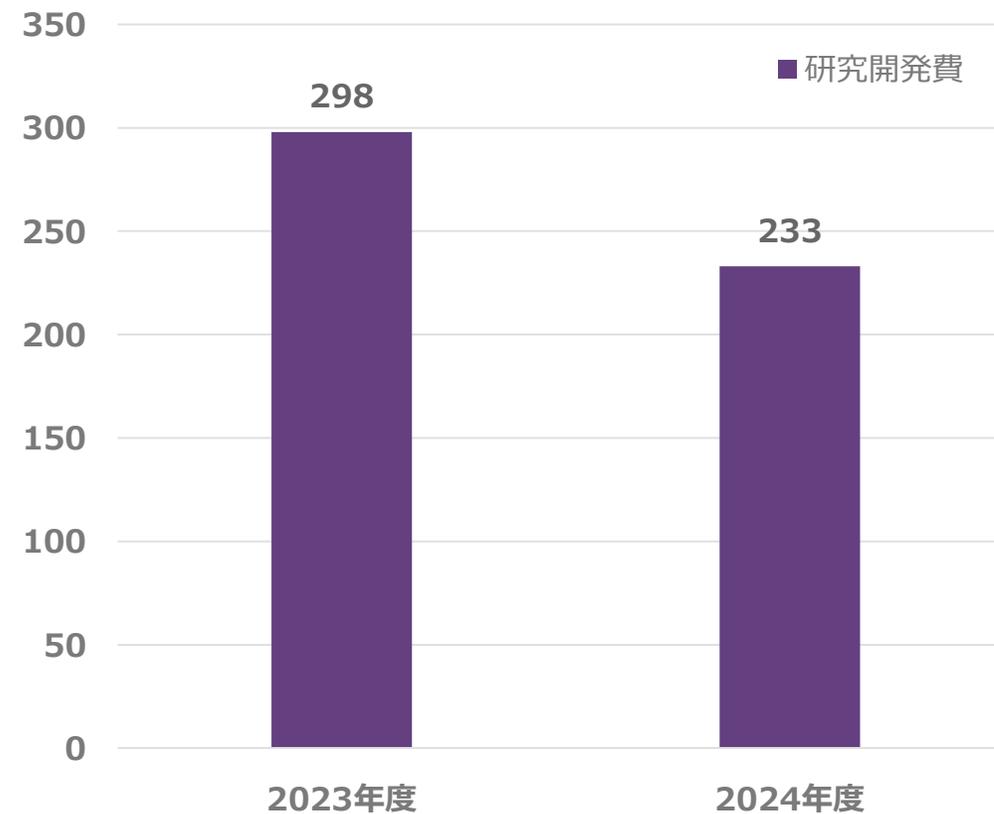
# 資源投入\*・減価償却費 研究開発費

(単位：億円)

## 資源投入\*・減価償却費



## 研究開発費



\*有形固定資産及び無形固定資産の増加額

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



Toshiba Tec Group Philosophy

# Creating with You

ともにつくる、つぎをつくる。